

報 告 書

開催日時	令和4年10月21日（金）		17時10分	～	18時30分
自治協議会名	新居地区住民自治協議会		開催場所	新居地区市民センター	
出席議員	西田方計、川上善幸、山下典子、市川岳人、近森正利				
	班長	西田方計	記録・報告者	川上善幸	
参加人数	5名				

【主な意見・提言等】

（１）伊賀市長、市議会議員の同日選挙について

- ・経費については、市長選挙では約4,880万円、市議会議員選挙では約9,210万円、合計1億4,090万円差し引きでは約3,200万円の経費削減となる。
- ・メリット：経費削減、投票率の向上、人の負担の軽減
- ・デメリット：新たな立候補者の準備不足、論点整理の混濁、市長不信任案が可決すれば投票日がズレる、立候補の機会が減る為に優秀な人材が埋没する可能性
- ・経費削減できるなら賛成の意見あり。

（２）交通施策について

- ・交通弱者支援は市の責務である。
- ・令和6年まで今のバスを走らせ、利用状況により廃止もあり得ると市は言うが、このままでは現状が良くなることはない。もっと市の主導で改善策に働いてもらいたい。
- ・東高倉の方では、コミバスにうとくてピンとこない。
- ・介護タクシーの方が自由度がある。
- ・スーパーのお買い物無料送迎バスは、毎回約7人乗車しており車内は社交場となっている。
- ・スーパーの主に世話取りしていたスタッフが骨折してしまった為、段取りが困難になった。リーダーの負担が増している。
- ・近くの内科歯科医院は無料で送迎している。
- ・定時定路線のバスでは利用できない。
- ・送迎と言っても個別送迎、乗り合い送迎など様々、利用者の量と質によって検討をする。明和町の事例はあるがシステム料が高く、年間3,400万円の委託料は高額である。
- ・許可、登録制の送迎や登録不要の送迎など形態は様々ある。

（３）太陽光発電の課題

- ・太陽光発電の事業者は、契約書で約束を交わしていても赤道の草刈りをしてくれない。
- ・今後新居では、十数カ所太陽光発電が増えそう。
- ・条例化しないと草刈り等の環境が維持管理できない。

→当局に、要望があったことを届けさせていただく。

伊賀市議会議長 様

令和4年10月24日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和4年度 地域意見交換会 2 班

班長 西田 方計